

憲法25条実現のための
A to Z

権利としての

生活保護法

増補改訂版

その理念と実務

弁護士
日弁連貧困問題対策本部運営委員
首都圏生活保護支援法律家ネットワーク事務局長

森川 清 [著]

最後のセーフティネットとしての生活保護
復権のために記された渾身の書!!

権利と救済の実務書 **決定版**

判例・事例
満載

あけび書房

A5判・240ページ **2415円** ISBN978-4-87154-098-8

あけび書房 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5 TEL.03-3234-2571 FAX.3234-2609
E-mail : akebi@s.email.ne.jp http://www.akebi.co.jp 価格は税込

大好評！ 増補改訂版刊行

弁護士・日弁連貧困問題対策本部運営委員
首都圏生活保護支援法律家ネットワーク事務局長

森川 清 [著]

目次

- 第Ⅰ編 理念と現実
 - 1章 生存権とはなにか／2章 生活保護をめぐる状況
 - 第Ⅱ編 要件・効果からみた生活保護
 - 1章 開始の要件／2章 開始の効果／3章 典型的な変更の例
 - 4章 廃止の類型／5章 法63条に基づく返還
 - 6章 法78条に基づく費用徴収
 - 第Ⅲ編 生活保護の手続
 - 1章 開始の手続／2章 相談・助言／3章 申請
 - 4章 調査／5章 保護の決定
 - 6章 申請・届出等に基づく変更・廃止の手続／7章 不利益処分
 - 第Ⅳ編 援助と救済
 - 1章 福祉事務所の違法な対応に対する法的救済
 - 2章 被保護者への一般的な法的救済の要点／3章 要保護者への援助
- 増補 初版以降の動向、他

●本書「はじめに」より

本書の構成は、通常的生活保護法の書籍とは異なり、まず全般的な情勢を中心に説明して、その中で理念的なものを検討する。次に、生活保護法の「実務」の整理として、実体法の視点から要件・効果論の形式で説明し、手続法の視点から「相談→申請→調査→決定→給付」という流れを説明する。最後に、「援助」として、福祉事務所の違法行為に対する法律家による救済と福祉事務所が行う対人サービスとしてのケースワークについて説明するものである。

貧困大国ニッポン克服のために ●好評既刊本

労働と貧困 拡大するワーキングプア

日本弁護士連合会人権擁護大会第3分科会実行委員会【編】
神野直彦・脇田滋【特別稿】 2520円

貧困にあえぐ国ニッポンと 竹崎孜 [著]
貧困をなくした国スウェーデン 1680円

〒110-0001 東京都千代田区千代田1-10-10
あけび書房 電話 (03) 3234-2571

注文書		書店印・取扱先	
『権利としての生活保護法 増補改訂版』を () 冊注文		その他・備考	
氏名・団体名	送り先 〒 () () ()	ご担当者氏名	電話 () () ()
あけび書房		あけび書房	
TEL.03-3234-2571		TEL.03-3234-2571	
FAX.03-3234-2609		FAX.03-3234-2609	

取次店: 合同「トーハン」・日販・大塚屋・中央社・大学図書・大洋社・栗田・日教販・全官報・新日本図書・JRC・誠文